

議員出前講座 学生感想



《大分県立看護科学大学》
平成28年2月2日(火)
3年生 81名

派遣議員：守永信幸 議員、桑原宏史 議員



・女性が輝くおおいたを推進しているにも関わらず、議員さんに「女性が少ないのではないか」と思いました。

・今日の話聞いて、「議員」が県をよくするために政策を議論していることがわかりました。また、自分が投票で選んだ議員によって、県が変わるのだと思うと身近に感じることができました。

・若者にこのような機会を増やし、頑張っていることをアピールしていけたら、もっと県民も興味を示すと思いました。

・自分で見たり、人から聞いたことなどを自分で処理し、考えることは大変だと思いました。人の意見に流されやすい私にはできないことだとも感じました。

・議会が行ういろいろな調査について、もう少し具体的に知りたかったです。また、議員の勉強会についても、どのようなことを勉強しているのかも詳しく知りたかったです。



・障害のある人の事を考えた条例ができることにより、多くの人が良い生活を送ることができるようになると思いますので、条例の制定を楽しみにしています。

・防災士の養成研修を受けているのは良いと思いました。また、県立病院の精神科の設置について本格的に動き始めたことがわかって良かったです。

・議会を傍聴できると聞いて、どのようなものか一度見てみたいと思いました。また、本会議の休憩中に、勉強会を行っているということで、向上心がすごいと思いました。

・内容については、やはり難しいところが多かったです。「若者の投票率が悪い」と言われている中で、このような機会があったのは良かったと思います。

・ニュースで較差が取り上げられていましたが、県議会議員の選挙区ごとの定数を見ると選挙区で差があるのではないかと思います。

